

報
が
く
は
い

第 4 3 号
編 集 ・ 発 行
岳南排水路管理組合
富士市今泉654番地の1
☎ (0545) 51-2623
FAX (0545) 51-2676
e-mail : ex-gakuhai@
div.city.fuji.shizuoka.jp

運営委員会開催

平成26年6月9日

平成26年6月9日(月) 午前10時から運営委員会を開催しました。今回は、人事異動に伴い富士市上下水道部長 加藤裕一氏、富士市産業経済部長 吉田和義氏の2人が新たに委員に就任されました。

委員会では次の3件が報告されました。

- ①平成26年度管理組合会計予算について
- ②平成25年度排水量及び工場排水の水質と硫化水素について
- ③平成26年度夏季工場排水流入禁止について

①平成26年度管理組合会計予算について

平成26年2月12日(水)の管理組合議会定例会で可決された平成26年度管理組合会計予算について報告しました。

(左表の平成26年度会計予算のほか、詳細はホームページ内の議会のページをご覧ください。)

平成26年度 会 計 予 算

歳入

(会計年度内に入ってくるお金)

使用料(岳南排水路使用料など)	3億8,394万円
繰入金(基金からの取りくずし金)	1億9,615万円
繰越金(前年度からの繰越金)	3,000万円
諸収入(基金運用利子など)	5,191万円
計	6億6,200万円

歳出

(会計年度内に使うお金)

総務運営費(事務費や庁舎管理などに)	2億 741万円
管路施設費(管路施設の整備に)	3億3,036万円
ポンプ場管理費(ポンプ場の運転や整備に)	5,522万円
排水調査費(硫化水素などの調査に)	214万円
積立金(災害復旧や退職手当に備えた積立金に)	6,687万円
計	6億6,200万円



委員会の様子

②平成25年度排水量及び工場排水の水質と硫化水素について

◆平成25年度の排水量について

平成25年度の年間総排水量は、前年度と比べて2,366万㎡(8.4%)少ない約2億5,964万㎡でした。これは下表の「排水量経年変化グラフ」が示すとおり最も少ない排水量です。

平成25年度中の使用者動向は、年度当初の使用工場数89工場から2工場の廃止により、87工場となりました。

使用工場に許可している排水量(許可排水量)の合計は、年度当初から4万8,197㎡/日減少した118万1,295㎡/日となったため、空き許可排水量(留保排水量)の合計は62万3,773㎡/日となりました。

許可排水量の増量、または新規で岳南排水路の使用を検討している方は、当管理組合までご相談ください。

◆硫化水素について

硫化水素については、「岳南排水路施設腐食防止にかかわる暫定指導指針」に基づき、目標値を1ppm以下、暫定目標値5ppm以下として調査を行っています。

調査方法は、硫化水素が継続的に発生している13地点の人孔内に硫化水素連続測定器を設置し、測定結果のデータを毎月回収しています。なお、暫定目標値を超える値が検出された場合、該当工場に対して測定結果を提示して低減対策をお願いしています。

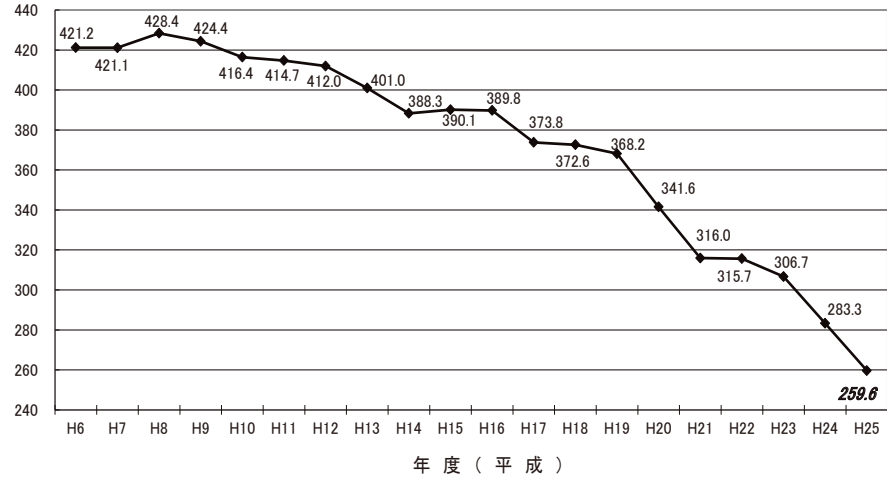
硫化水素は、コンクリート製構造物や鉄蓋を短期間で腐食させてしまつたなど、施設への悪影響が大きいものです。このことから、岳南排水路施設を安全・安心に使用していただくため、今後も適正な排水管理を行っていただくとともに、硫化水素調査と発生防止にご協力をお願いいたします。

③平成26年度夏季工場排水流入禁止について

平成26年度の夏季工場排水流入禁止期間は7月28日(月)か

排水量経年変化グラフ

排水量(百万㎡)



【使用者の動向】

項 目	平成25年度		比較増減
	年度当初	年度末	
使用工場数	89 工場	87 工場	2工場 減少
計画排水量(A)	1,805,068 ㎡/日	1,805,068 ㎡/日	—
許可排水量(B)	1,229,492 ㎡/日	1,181,295 ㎡/日	48,197㎡/日 減少
留保排水量(A)-(B)	575,576 ㎡/日	623,773 ㎡/日	48,197㎡/日 増加

ら8月1日(金)までの5日間で、岳南排水路の全ての路線で点検・工事を行います。なお、岳南4号及び5号排水路のみ7月31日(木)午後5時までが排水流入禁止期間となります。(詳細は4面参照)

期間中は、TVカメラや目視による管内点検作業などの委託、老朽化した管渠施設の更生やマンホール内の足掛金物替えなどの工事を予定しています。

なお、各使用工場におきましては、期間中に工場所有下水路の施設延命を図るよう、点検調査実施などの適切な維持管理をお願いいたします。

岳南排水路協力会連合会 定時総会開催

—平成26年5月9日—



定時総会の様子

岳南排水路の使用工場で組織する岳南排水路協力会連合会の定時総会が、平成26年5月9日（金）富士市浅間本町の「樟泉閣」において開催されました。

総会では、平成25年度会務報告並びに同決算、役員を選任、平成26年度事業計画（案）並びに同予算（案）の5議案が上程され、全て原案とおり可決されました。

総会終了後の研修会では、常葉大学



熱弁を振るう阿部氏

富士キャンパス社会環境学部准教授阿部郁男氏に、「静岡県第4次想定と津波への備えの提議」と題し、南海トラフ巨大地震時における静岡県内の被害想定、津波への対策などについてご講演していただきました。

阿部郁男氏は、静岡県「防災・原子力学術会議 津波対策分科会」委員、静岡市「防災会議津波対策専門検討委員会」委員、静岡市教育委員会学校防災アドバイザーなどを歴任しています。

管理組合副管理者に仁藤哲氏就任

富士市では、市議会6月定例会で、仁藤哲氏の副市長への就任が決まりました。岳南排水路管理組合では、管理組合規約に基づき、富士市副市長となった仁藤哲氏が、新たに副管理者に就任いたしました。

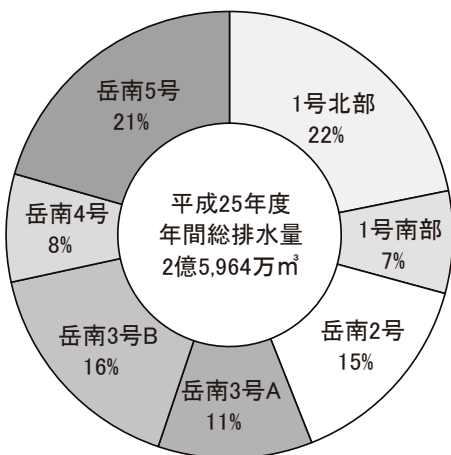
仁藤 哲 副管理者

昭和52年4月、山川工業株式会社（現ユニプレス株式会社）に入社して以来、ユニプレス株式会社代表取締役社長、株式会社ユニプレス技術研究所代表取締役社長、ユニプレス株式会社特別顧問などを歴任。富士市出身、静岡在住。61歳。

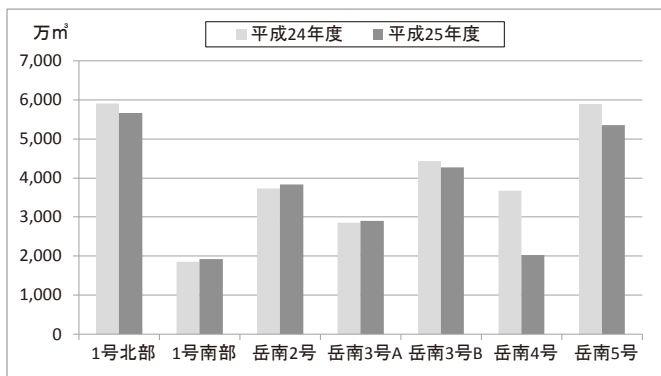
平成25年度「岳南排水路の排水量」がまとまりました。

平成25年度（平成25年3月から平成26年2月分）の岳南排水路の総排水量は、約2億5,964万㎡となりました。各路線別排水量の割合は左の円グラフのとおりです。

前年度との比較では、下表の「路線別排水量比較」が示すとおり、1号排水路南部分、2号排水路、3号A排水路の3路線で約222万㎡増加したものの、1号排水路北部分、3号B排水路、4号排水路、5号排水路の4路線で約2,588万㎡減少したため、対前年度の総減少量は約2,366万㎡となりました。



路線別排水量比較



路線名	平成24年度排水量(㎡)	平成25年度排水量(㎡)	対前年度増減排水量(㎡)
岳南1号排水路北部分	59,009,940	56,667,147	-2,342,793
岳南1号排水路南部分	18,505,520	19,225,479	719,959
岳南2号排水路	37,256,860	38,353,841	1,096,981
岳南3号A排水路	28,597,500	28,999,200	401,700
岳南3号B排水路	44,263,661	42,650,792	-1,612,869
岳南4号排水路	36,723,100	20,278,200	-16,444,900
岳南5号排水路	58,942,200	53,464,133	-5,478,067
合 計	283,298,781	259,638,792	-23,659,989

「岳南排水路の概要」E-05として
平成26年度版「岳南排水路の概要」
の冊子（無料）ができました。
ご希望の方は総務課業務係へお問合せ
ください。
直通 0545(51)2667

平成26年度 管理組合が発注した主な工事及び委託

(平成26年 4月1日から6月30日まで)

番号	工 事 ・ 委 託 名 称	施工業者	契約額(円)	施工場所	施 工 概 要
1	岳南3号第4排水路吐出管渠更生工事	富士ロードサービス(株)	8,316,000	富士市今泉地先	管渠更生工 φ1,800mm 16.7m
2	岳南1号第4排水路管渠更生工事(第6工区)	(株)石井組	10,908,000	富士市久沢地先	管渠更生工 φ500mm 55.8m
3	岳南1号第1排水路管渠更生工事(第3工区)	鈴与建設(株)	48,600,000	富士市緑町地先	管渠更生工 φ1,800mm 90.3m
4	岳南1号分排水路管渠更生工事(第18工区)	管清工業(株)静岡営業所	37,908,000	富士市高島町地先	管渠更生工 φ1,650mm 78.1m
5	岳南1号分排水路管渠更生工事(第26工区)	須山建設(株)	39,204,000	富士市津田地先	管渠更生工 φ1,650mm 81.2m
6	岳南2号第1排水路管渠更生工事(第10工区)	日総興業(株)	30,024,000	富士市今泉地先	管渠更生工 □1,700mm×1,500mm 32.5m
7	岳南2号第1排水路管渠更生工事(第11工区)	吉川建設(株)浜松営業所	23,328,000	富士市今泉地先	管渠更生工 φ1,650mm 40.8m
8	岳南3号第1排水路管渠更生工事(第4工区)	加和太建設(株)	23,760,000	富士市原地地先	管渠更生工 φ1,350mm 69.1m
9	岳南3号第4排水路管渠更生工事(第14工区)	(株)水野組	38,124,000	富士市今泉地先	管渠更生工 φ1,800mm 71.6m
10	岳南1号第1排水路富士宮工区廃止管路対策工事	(株)鈴木組	1,944,000	富士宮市浅間町地先	管渠充填工 62.4m 既設人孔充填・撤去工 1箇所
11	管内点検作業委託(その1)	クリーンサービス(株)	4,968,000	富士宮市泉町地先ほか	管内TV調査工 870m、目視調査工 4,131m 人孔調査工 101箇所
12	管内点検作業委託(その2)	(株)エイコウサービス	4,730,400	富士市久沢地先ほか	管内TV調査工 724m、目視調査工 4,226m 人孔調査工 77箇所
13	管内点検作業委託(その3)	(株)須走総合企画	4,590,000	富士市今泉地先ほか	管内TV調査工 839m、目視調査工 3,431m 人孔調査工 54箇所
14	管内点検作業委託(その4)	(株)斉藤組	4,968,000	富士市荒田島町地先ほか	管内TV調査工 734m、目視調査工 4,069m 人孔調査工 64箇所
15	岳南排水路ゲート点検作業委託	(株)田中機械工業所	1,468,800	富士市前田地先ほか	電動ラック式ゲート点検整備工 3箇所6門 予備動力付き手動ゲート点検整備工 2箇所2門 手動スピンドル式ゲート点検整備工 6箇所8門
16	今泉ポンプ場ゲート点検作業委託	(株)田中機械工業所	777,600	富士市今泉654-1	沈砂池入口ゲート通常点検 3門 沈砂池出口ゲート通常点検 3門 バイパスゲート通常点検 1門
17	岳南排水路管渠劣化診断業務委託	(株)フジヤマ富士営業所	1,188,000	富士市今泉3丁目地先ほか	管渠調査業務 一式 鉄筋コンクリート劣化診断 2箇所

平成25年度事業

ピ ッ ク ア ッ プ

天間水質監視所塗替塗装工事

天間水質監視所において、建屋外壁の塗替塗装工事を行いました。
天間水質監視所は、平成4年度に当管理組合で設置したもので、建物は岳南排水路をイメージして円形管を利用し、外壁には、天間小学校の6年生全員の卒業記念製作として、昔の天間地区の想像図が描いてあります。



塗替え作業中の状況

岳南1号第1排水路富士宮工区管路接続工事

富士宮市浅間町地先において、平成24年度に小口径推進工法(泥土圧方式)により新管を布設しましたが、平成25年度では、新管2箇所へマンホールを設置し、既設管へ接続する工事を行いました。
平成26年度は、昭和29年に埋設された旧管へモルタルを充填し、管路の廃止工事を行います。



マンホール設置の状況

岳南排水路の点検及び集中工事が近づきました

工場排水流入禁止日程(路線別)

期 間 自 平成 26 年 7 月 28 日 (月) 午前 5 時 (延べ108時間)
至 平成 26 年 8 月 1 日 (金) 午後 5 時

路 線 名	日 時	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)
		5時 17時	5時 17時	5時 17時	5時 17時	5時 17時
岳南1号排水路 (第1・第2・第3・第4・第5・第6・第7・第9)						
岳南1号分排水路						
岳南2号排水路 (第1・第2・第3・第4・第5)						
岳南3号A排水路 (第1・第2・第3)						
岳南3号B排水路 (第4・第5)						
岳南4号排水路						
岳南5号排水路 (第1・第2・第3)						
岳南幹線排水路						

流入禁止期間中に実施する作業

排水管内の点検作業 (TVカメラ、目視調査など)	10件
排水管の更生工事など	20件
その他 (水質監視所ポンプ点検作業など)	2件

集中豪雨への対策をお願いします

局地的集中豪雨により、平成20年8月に東京都の公共下水道工事現場で5人が死亡、平成21年8月には、沖縄県那覇市の排水路で作業中の4人が死亡するなどの事故が発生しております。

工場排水流入禁止期間中は、多数の作業員が排水管内で昼夜作業を行っており、雨水や排水が流入しますと、排水管内には避難場所がないため、東京都や沖縄県と同様の事故に繋がる危険があります。

管理組合においては安全対策に充分努めてまいりますが、使用者の皆様にも、再度日程を確認していただき、工場排水、雨水、防火用水などが排水路内に流入しない措置を講じていただきますようお願いいたします。

なお、排水処理機停止中及び運転開始時の臭気対策を併せてお願いします。

工場排水流入禁止日程(工場別)

平成26年7月28日(月)午前5時から8月1日(金)午後5時まで											
地区	路線	工 場 名	地区	路線	工 場 名	地区	路線	工 場 名	地区	路線	工 場 名
富士宮地区	1-1	森永乳業㈱富士工場	鷹岡地区	1-4	北越東洋ファイバー㈱静岡工場富士工務部	蓼原地区	1-分	南後藤商会	原田地区	3-1	イズミコーポレーション㈱
	"	信栄製紙㈱		"	富士共和製紙㈱		"			"	日本製紙バビリア㈱原田工場
	"	大宮製紙㈱		"	三和製紙㈱		"			3-2	望月紙業㈱
	"	マスコー製紙㈱		"	大宮製紙㈱富士工場鷹岡事業所		2-1	日清紡ベーパープロダクツ㈱富士事業所		"	五條製紙㈱
	"	㈱ニッビ富士工場		"	大宮製紙㈱富士工場久沢事業所		"	KJ特殊紙㈱		3-3	小野製紙㈱
	"	東京製紙㈱		"	大宮製紙㈱富士工場久沢事業所		"	美藤製紙㈱		"	春日製紙工業㈱
	"	王子エフテックス㈱東海工場富士宮製造所		1-6	松菱製紙㈱		"	大ニ製紙㈱	比奈地区	3-4	林製紙㈱
	"	大洋紙業㈱		1-7	明治製紙㈱鷹岡工場		"	丸富製紙㈱原田工場		"	興亜工業㈱
鷹岡地区	1-1	丸富製紙㈱富士根工場	伝法・吉原地区	1-9	荒川化学工業㈱富士工場	今泉地区	2-2	丸富製紙㈱今泉工場		"	朝日化学工業㈱富士工場
	"	西山工業㈱		1-1	高野製紙工業㈱		"	丸茂製紙㈱		"	日本製紙㈱吉永工場
	"	トーヨーカラー㈱富士製造所		"	田子浦パルプ㈱		2-3	東海製紙工業㈱		"	ジャトコ㈱
	"	天間特殊製紙㈱		"	富士メッキ㈱		"	丸王製紙㈱吉原工場		3-5	明治製紙㈱比奈工場
	"	王子キノクロス㈱富士工場		1-5	イデサンコー㈱		"	ダイニック㈱富士工場		"	市川製紙㈱
	"	王子エフテックス㈱東海工場第一製造所		"	イデシゴウ㈱		2-4	ニツク㈱	※ 休止工場は記載していません。		
	"	丸井製紙㈱板紙工場		"	勇和産業㈱		"	イデワコー㈱			
	"	岳南第一製紙協同組合		"	キムラス㈱		2-5	新橋製紙㈱			
	1-2	丸井製紙㈱家庭紙工場		"	大宮製紙㈱富士工場伝法事業所		"	新橋製紙㈱第二工場			
	1-3	富士里和製紙㈱		"	大進加工紙㈱		"	大日製紙㈱			
	"	丸金製紙㈱		"	紺屋製紙㈱		"	大日製紙㈱第二工場			
				"	王子マテリア㈱富士工場第二工場		"	美藤製紙㈱第二工場			
				"	㈱三協日の出工場		"	ミヅホ製紙㈱			
							幹線	日本製紙バビリア㈱原田工場依田橋			

使用 者 の 動 き

代 表 者	工場名	新しい代表者
	紺屋製紙㈱	山本 久也 氏
	王子エフテックス㈱東海工場富士宮製造所	島崎 克彦 氏
	王子エフテックス㈱東海工場第一製造所	
	王子エフテックス㈱東海工場富士製造所	
	日医工ファーマテック㈱静岡工場	石瀬 徹 氏
	荒川化学工業㈱富士工場	鴨部 秀明 氏

代 表 者	工場名	新しい代表者
	KJ特殊紙㈱	佐藤 啓一 氏
	日本製紙バビリア㈱原田工場 日本製紙バビリア㈱原田工場依田橋	加藤 一平 氏
名 称	変更前の工場名	新しい工場名
	東洋ファイバー㈱静岡工場富士工務部	北越東洋ファイバー㈱静岡工場富士工務部
	アステラスファーマテック㈱富士工場	日医工ファーマテック㈱静岡工場

平成26年3月1日から平成26年6月30日までの使用者の変更です。



新局長 近藤 敦

管理組合の人事異動について
人事異動に伴い、池田益朗前局長の後任として、管理組合施設課長の近藤敦氏が平成26年4月1日付で新局長に就任いたしました。